

2008年6月30日

ワークショップ No.27 参加者各位

日本学術振興会  
プロセスシステム工学第143委員会  
委員長 長谷部 伸治  
ワークショップ No.27 代表者  
京都大学大学院工学研究科准教授  
加納 学

プロセスシステム工学第143委員会  
ワークショップ No.27・第8回研究会開催通知  
(<http://ws27.pse143.org/>)

1. 日 時：2008年8月5日（火）13:00～17:00
2. 場 所：東京農工大学 小金井キャンパス 11号館 L1151 講義室  
(東京都小金井市中町 2-24-16) (交通案内 <http://www.tuat.ac.jp/access/tra5.html>)
3. 内 容：
  - 13:00-14:00 講演：「MPC パフォーマンス監視・診断ツール紹介」  
岩本 聡一 氏 (山武)  
MPC 導入によるメリットの維持・向上を図るためには必要に応じメンテナンスすることが重要となります。本講演では、MPC メンテナンス向けサポートツール Profit Expert のパフォーマンス監視及び診断・解析機能についてご紹介いたします。
  - 14:00-15:00 グループ討論のための、現状と課題の整理
    - 1. 閉ループ同定&PID 制御 樋口 文孝 氏 (出光興産)
    - 2. 制御系構成 (プラントワイド制御) 橋本 芳宏 氏 (名古屋工業大学)
    - 3. MPC 性能評価・診断 篠原 和太郎 氏 (東芝)
    - 4. ソフトセンサー設計・保守 加納 学 (京都大学)
  - 15:00-15:10 休憩
  - 15:10-16:30 グループ討論  
上記1, 2, 3の3テーマについて、メンバーの興味に基づいてグループにわかれ、WS27 で取り組むべき課題を絞り込み、約一年間で希望する成果を挙げるための具体的な作業計画を議論する。(テーマ4はグループ討論なし)
  - 16:30-16:50 グループ討論内容報告「WS27 で何に取り組むべきか—課題とアプローチ—」  
グループ討論の結果(取り組む課題と作業計画)を各グループ5分程度で発表する。
  - 16:50-17:00 その他(今後の進め方, 次回研究会について)

[その他]

- ・ 準備の都合がありますので、7月10日(木)までにご出欠についてご連絡下さい。

[出欠連絡先]

京都大学大学院工学研究科化学工学専攻 加納 学

E-mail: [manabu@cheme.kyoto-u.ac.jp](mailto:manabu@cheme.kyoto-u.ac.jp)